

交流ひろば

第24回あじさいコンサート

1月13日ポートピアホールにて開催されたあじさいコンサートに移情閣二胡同好会が中華同文学校民族楽器部やOBの華蕾などと合同演奏され、素晴らしいコラボでした。

“中国住宅事情”について

住宅建材の中国輸出入に関連した情報を1月20日に講演しました。私の会社は化学物質を排除した天然素材の建材を輸入して、健康住宅を日本で建築しております。

中国でも健康住宅を広めるべく、各地で販売を開始しました。1年かけて浙江省湖州市でモデルハウス(戸建)を建築し、日本式の健康住宅を広めていく基地となっています。高額物件としては、2~3億の物件を手がけたりしておりますが、南京の代理店は市内で1200戸を開発し、5000万円(100m²)ほどで販売しています。健康住宅内には、モニターが設置しており、室内のPM2.5やホルムアルデヒドの数値を確認できるようになっています。室内の空気も3層のフィルターを通過することで、浄化する最新のシステムを導入しています。空気環境が健康にとって大事であると考えています。一部には、物件価格が上昇しすぎて、賃貸の需要が広がっており、中国で巨大な賃貸のマーケットが形成されています。(中国文化同好会 長藤 博)



中国の都市公園について

3月17日 孫文記念館二階講義室にて。午前企画運営委員会、午後は中国文化同好会例会が開催され、20名が参加。今月は、“中国の都市公園の今”と題して、京都大学大学院研修員の石田曜さんに講演していただきました。質疑応答には活発な発言があり、講演後、講師を囲んでのお茶会は10名あまりが参加しました。(後藤 みなみ)



講演の様子



Rioにてお茶会

国際交流の集い

3月16日神戸倶楽部にて、兵庫県国際交流協会主催の交流の集いに、林同福会長、河合純子副会長、コーラス指導の張文乃先生と後藤企画運営委員長が参加しました。いろいろな国の方友の会のPRや国際交流協会関係者や友の会会員の方々と交流を深めることができました。



兵庫県国際交流協会 交流の集い

孫文記念館見学記

我々、神戸市シルバーカレッジ中国文化同好会は、中国滞在経験者や中国に興味を持っているものなどが集まって、中国語の学習や中国ゆかりの場所、施設の訪問、また中国への研修旅行など、中国の文化、歴史に理解を深めています。

この度、同じシルバーカレッジの先輩たちで孫文を研究されている「とよつねさん」グループの磯松淑恵さんに、移情閣(孫文記念館)友の会の後藤みなみ委員長を紹介していただき、我々同好会会員など19名が、3月28日に孫文記念館を訪問、見学させていただきました。我々は神戸に住んでいながら孫文と神戸の関わりについて正しく理解しておりませんでした。当日は移情閣友の会企画運営副委員長であり、舞子公園ボランティアガイドの齋木賢一様に、移情閣の歴史と共に孫文記念館が日本で唯一の施設であることや孫文自身のこと、孫文と神戸の関わり、神戸で孫文を支えた中国人、日本人などについて長時間にわたり詳しく解説していただきました。同好会会員一同、孫文と神戸の関わりについて理解を深めることができ、大変有意義な時間をすごすことができました。本当にありがとうございました。(松井 英男)



センター試験での中華人民共和国

4月21日 中国文化同好会例会、20名ほどが参加。会員である県立高校地歴公民教諭中村博行先生による「地理Bのセンター試験で中華人民共和国はどのように出題されているか?」と題した講義をしていただきました。大変興味深く面白かったです。(後藤 みなみ)

